

1. 憲章の実践 7月16日現在 沢村：sawadesu@ares.eonet.ne.jp までお願いします。

+ 鳥獣・らいちょう目撃レポート

目撃日時、場所、天候と動物の様子をメール下さい。写真があれば最高です。

ただし、標高500m以上での目撃に限ります。 ()：前期

らいちょう 2件(29件) 鳥獣 0件(5件) 昆虫 0件(3件)

環境省・いきものログ投稿：今期・1件 累計・85件 全投稿数・188件

+ 倒木対策 5件(9件)

登山道を塞ぐような倒木は、登山者にとって危険、また踏み荒らしの原因です。

除去および頭突きしそうな木にはテープで表示を！自治体および私に連絡を。

6/1、泉州労山がクリーンハイク・笠山で倒木2本をノコギリ処理

6/1、八尾労山がクリーンハイク・信貴道で倒木を発見、役所に処置を依頼。

6/1、淀屋橋労山がクリーンハイク・札立山コースで倒木を発見、私が役所に写真を転送し処理を依頼。市の回答、場所が分からない。

6/25、岩湧山倒木の件、大阪府の回答、予算がなく処理できない。

+ 定点写真観察活動(山岳自然の異常現象とかゴミ問題など) 0件(1件)

山岳写真データベースに協力

高槻・カタクリその後の情報をお聞きたい

高槻情報「たくさん咲き、年々増えており、多くの登山者の方が見学に見えています。

好日山荘のツアーも来ていました。

2. クリーンハイク 6月1日、天候に恵まれ各山域とも実施。

参加者数：412人 ごみ：265Kg 6/8、報告書を送付

3. 自然保護講座

期日：9月27日(土)～28日(日)

開催場所：弘前市岩木青少年スポーツセンター

・50名で予約 8月15日までに男女人数決定しないといけない

・ジャーナルで参加・投稿を呼びかける

・6/8 青森県連の基金説明会で源島さんが下見および打ち合わせする

宿泊費 3,800円 夕食 1000円 朝食 800円・大会議室 1時間 1000円・談話室 1時間 500円(今年度から値上がりしている)

講師：佐々木邦夫「北海道大学非常勤講師・北海道風力発電問題ネットワーク代表」
(北海道からの交通費・謝礼・宿泊代を支給、空港からの送迎は道川夫婦が行う)

道川勇子ご夫婦(交通費支給・宿泊代は自己負担)

4. 山門水源の森 11月1日に企画 八尾・中路さん担当

有料ガイドのご案内&申込 交通便、有料ガイド経歴調査 京都労山より情報。

日頃、当地の保全活動や調査に携わっているガイドが、ご案内いたします。経験豊富なガイドの説明により、多様な自然を楽しんでいただきながら、この森のしくみと保全の重要性を正しく理解していただけることと思います。

グループ・個人を問いませんが、あらかじめ下記の注意事項をお読みいただきご予約ください。特に、旅行会社などは必ず募集前に計画をご相談ください。ご相談のない場合、ガイド依頼を受けられないことがあります。春・秋のシーズンにガイド依頼が重なると人の確保ができなくなりますので、よろしくお願いします。

お申し込みは「[有料ガイド申込先](#)」からできます。



●ガイド料：

個人一般・私的なグループ＝１０，０００円、旅行会社等＝１５，０００円

（参加者１５名につき１名のガイドが基準で、少人数でもこの料金となります。ガイド料は、[森の保全活動](#)のために使われます）

ガイド利用の場合、協力金はガイド料に含まれています。

★奥びわ湖 ・ 山門水源の森は滋賀県北部の長浜市西浅井町 山門（やまかど）にあります。かつては山門、中、庄の３集落の共有林で、炭や薪を作るために利用されてきた里山です。（上の荘の森）

１９９６年から県有林となっています。里山の森に囲まれて、滋賀県内最大級の湿原があり、特徴ある生態系が広がっています。面積は約６３．５ha あり、その中の湿原は約５．６ha です。森の面積は、長浜市の森林面積の０．００２パーセントにあたります。標高は、登山口で２２６m、守護岩（頂上部）で５２０mあり、その差は２９４mです。

◎水源の森１００選「５９ 上の荘の森」（林野庁）

◎日本重要湿地５００《生物多様性の観点から重要度の高い湿地（略称「重要湿地」）》（環境省）

◎水源涵養保安林（滋賀県）

◎ミツガシワ等生育地保護区（県条例）

◎３０by３０「自然共生サイト」「奥びわ湖・山門水源の森」（環境省）

（★からここまで高橋明代追記）

５．二上山の産廃問題 （奈良労山より情報あり）

産廃中間処理施設のため、水質問題および自然破壊・景観問題が起きている。

水質問題：２０１８年、水田の稲が育たなくなった

景観問題：中間処理なのに産業廃棄物の山が大きなピラミッドとなっている。